



草津東高等学校図書館
本derful!委員 発行
2024年10月号 NO.2
学校ホームページ版



忙しくてなかなか本が読めない
という人も、
この機会にぜひ読書を!

10月27日～11月9日 読書週間

*10月25日より1、2年生の各教室に
学級文庫を設置します<図書委員会>

新着本、ピックアップ!

思春期講演会の先生おすすめ、 「こころ」の本

～見当たらない時には、お気軽に職員まで～

♡ 『敏感すぎて生きづらい人の
こころがラクになる方法』

長沼睦雄:著
永岡書店 493.7カ

HSPという言葉を知っていま
すか?敏感すぎるこの気質には
4つの特徴があります。「変えられるもの」と「変えられないもの」を見極め、
生きづらさを手放すための、40のステップと15のワークをご紹介します。

♡ 『それでいい
自分を認めてラクになる
対人関係入門』

細川貂々&水島広子:著
創元社 146.8カ

自称ネガティブ思考クイーンな
漫画家・貂々さんが、精神科医・
水島先生の「対人関係療法」を受
けてみた。そのやりとりをマンガで
描いた体験記。

♡ 『精神科医が教える幸せの授業』 樺沢紫苑:著 飛鳥新社 498.3カ

♡ 『「そのままの自分」を生きる』 藤野智哉:著 ディスカヴァー・トゥエンティワン
も入っています。 146.8カ

10月31日(木)、11月1日(金)

高校総体の日に読書の時間があります。

実施クラスの方は、各自読みたい本を用意してください。

くさひが図書館の蔵書を検索しよう!
新着情報や貸出状況がわかる!
赤本検索も可能

↓ ↓ ↓
検索サイトのURLは、
配付版「ぺえじ」に
記載しています

ホンダフル
本derful!委員のおすすめ本 ～2年4組、2年5組担当～

『かわいそうなぞう』

つちやゆきお:文
たけべもといちろう:絵
金の星社 E916カ

<あらすじ>

第2次世界大戦が激しくなって、空襲で動物園
が破壊され猛獣たちが逃げるのを恐れて、殺処
分することが決まった。ライオンやクマ、トラが殺さ
れてしまい残すはゾウだけとなってしまった。

<おすすめポイント>

戦争があってはならないことであると読み進め
ていくたびに思い知らされる物語で、とても悲し
い気持ちになる。さらにこの物語は実話をもとに
した創作であるということがまた悲しくなる。戦争
という惨劇を忘れないためにも読むべき作品の
ひとつだと思う。

『変な家2』

雨穴:著
飛鳥新社 913.6カ

<あらすじ>

とある人から電話を受け、変な家の調査をする
ことになった雨穴さんと栗原さん。数々の変な家
の調査や昔の記録調査を進めていくことで、とあ
る一つの真相にたどり着く。果たして、その真相と
は一体!?

<おすすめポイント>

前作『変な家』の続編だが、前作と同じく一つ
一つの話がそれだけで完結せず、最後の真相に
つながる、というところが個人的にとっても面白いと
思いました!ホラーが苦手な人でも安心して読む
ことができるので、そういう人もぜひ!

『魔術師』

江戸川乱歩:著
KADOKAWA
(角川文庫) B913.6カ

<あらすじ>

名探偵の明智小五郎は、宝石商の娘である玉
村妙子と知り合う。妙子の叔父に届いた脅迫文の
捜査中、明智が賊に捕えられた。その間に叔父が
殺され、首とダイヤが消える事件が起こる。一族を
狙う魔術師の正体とは?

<おすすめポイント>

魔術師のトリックや魔術師に明智がどう挑むの
かワクワクしたのはもちろん、意外な共犯者や、そ
の正体と生い立ちなどが驚きの連続で作品にの
めりこめた。作品全体が不気味な雰囲気、表現
も多岐にわたる。ぜひ読んでほしい一作。

草東生の印象に残った本、ほかの人にも読んでほしい本 ～春季総体の読書課題アンケートより～

ほかにも多数あり。
リストを図書館に
掲示中。

☆図書館のリクエスト受付中☆

草津東高校の蔵書検索サイトや図書館カウンターの
リクエスト用紙で申込可能。

マンガ→シリーズものの新規購入は終了。他校にある
ものは取り寄せ申込できます。

☆8人がおすすめ☆

『あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。』

汐見夏衛:著 B913.6
スターツ出版
(スターツ出版文庫)

- ・映画化された作品で、読んだら絶対泣きます！！
- ・泣ける。
- ・戦争中に関する話です。人の想いや感情に心温められ、涙します。
- ・戦争と恋愛を組み合わせた儚い物語で、戦争時代のことを考えさせられる本である。
- ・感動した。
- ・感情移入して心に残る。

シリーズもあるよ↓↓

『あの星が降る丘で、 君とまた会いたい。』 B913.6

『あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。Another』 913.6

☆2人がおすすめ☆

『夢をかなえるゾウ』

水野敬也:著 B913.6
文響社

- ・今、夢がある人にはぜひ読んでほしい一冊。モチベーションが上がる。

☆4人がおすすめ☆

『15歳のテロリスト』

松村涼哉:著 B913.6
KADOKAWA
(メディアワークス文庫)

- ・最初は意味がわかりにくくても、徐々にとき明かされていく感じがとても良い。
- ・年の近い主人公が政治的な闇を暴いていき、後半になるほどワクワクしてきます。
- ・中学生の人間関係や人と関わっていくうち変化していく心情に注目して読んでほしい！！

☆9人がおすすめ☆

『変な家』

雨穴:著
飛鳥新社 913.6

- ・とーっても怖かったです。
- ・だんだん真相が見えてくるのが面白い。
- ・家のいくつかの違和感が全て繋がっていておもしろい。
- ・伏線が天才的。
- ・次何が起こるのかという気持ちで最後まで読むことができるので、最後まで楽しめる本です。
- ・結末が気になって読み始めたらとまらない。

↓↓シリーズや同著者の別作品もあるよ

『変な家2』 913.6

『変な絵』 913.6



この
一行に
逢いにきた

読書週間

2024・第78回
10月27日(日)～11月9日(土)
主催：公益社団法人 読書推進運動協議会

10月27日は文字・活字文化の日